



編集と発行

### 金木町企画室

青森県北津軽郡金木町  
大森字金木字朝日山323  
電話 632111 (代表) 内線40

## 収穫の秋 目前に

### りんごと水稲の明暗

#### 五千二百万円の被害

収穫の秋を目前にした二百十日の九月一日、台風十三号が青森県を暴風圏に包みながら深浦沖を通過し、北海道渡島半島を横断。県内

の農作物に甚大な被害をもたらしました。被害総額は百六十四億円(四日現在)。このうち農林関係は百四十六億円とな

り、りんごに限ると百三十六億円と驚異的な金額に昇り、史上空前の災害となりました。

金木町でも午前中から突風が吹き荒れ午後二時から三時の間で最大風速二十五メートル(金木消防署調べ)を記録し、りんご畑が直撃されました。

町産業課でまとめた六日までの被害状況は、りんごの被害率が十六%で五千万

9月1日の台風13号で落果したりんご



### 金木産米三類地域に!!

水稲農家待望の三類米格上げが、七月二十四日付けの官報に告示され、六十キロ一俵当り二百円の増収が決まりました。

米の三類地域格上げについては、今まで生産者大会や陳情のたびに申し入れされて来ましたが、このほどようやく決まり水稲農家には吉報となりました。

また、この決定により、自主流通米における政府買入価格の補償(伴補償百円)

円の金額に及び、栽培農家は春先きから手塩にかけた汗の結晶をたった数時間の自然の猛威にすすべもななく、豊作を目前にしていたりのショックを受けてい

台風13号によるりんご被害状況調査 (町産業課調べ)

区分	つがる	ふじ	デリラ	陸奥	その他	計
子収穫量	4,500箱 90t	30,450箱 613t	52,350箱 1,047t	5,950箱 119t	11,800箱 236t	105,250箱 2,105t
落果	1,950箱 39t	5,250箱 105t	5,520箱 110t	313箱 6t	3,216箱 64t	16,249箱 324t
損傷	198箱 4t	-	500箱 10t	-	190箱 4t	888箱 18t
計	2,148箱 43t	5,250箱 105t	6,020箱 120t	313箱 6t	3,406箱 68t	17,137箱 342t

ました。落ちたりんごは、加工に向けざるを得ませんが、落果以上に枝折れなど樹の損傷が気かりで今後のりんご栽培にかなりの影響を与えそうです。

また、たばこ栽培では、ビニールハウス十一棟が全壊、十五棟がビニールなどが飛ばされる被害に見舞われ、二百三十万円の損害に及びました。

今回の台風は、雨量が少なく登熟八十%位に進んだ水稲には、幸いにも、被害がなく、りんごと水稲の明暗を分けました。

単位：円 / 1俵60kg

区分	1等米	2等米	3等米
1類	18,905	18,585	—
2類	18,755	18,435	—
3類	18,505	18,185	17,185
4類	18,305	17,985	16,985
5類	17,905	17,585	16,585

がなくなることから、政府売渡米は実質三百円の増収につながり、町全体では、約四千二百万円の増収になります。

しかし、今後三類地域米としては、販売環境がより厳しくなることは必至であり、今まで以上に良質米の安定生産に努め、評価を落さないようにするのが最も重要となります。

町では今後の収穫に向け①適期刈取り②適正な穀

ずり調整③過乾燥による品質低下の防止④やみ米防止⑤適正な品種構成を呼び掛けていく方針です。

# 町金木う賑

## 史上最高?

観光客が最初に立寄る場所、生家斜陽館で連日の

### 女子学生が圧倒的

今年も七月から八月にかけて「太宰もつて」の観光客が、学生の夏休みともあつて町内至るところで見受けられ、車も、多摩、品川、札などの県外ナンバーが目立ちました。  
観光客のほとんどは、太宰が目当てで、生家斜陽館や歴史民俗資料館、太宰文学碑などは、一つの太宰コースとして定着し、年間二万人から四万人が来町していると言われています。

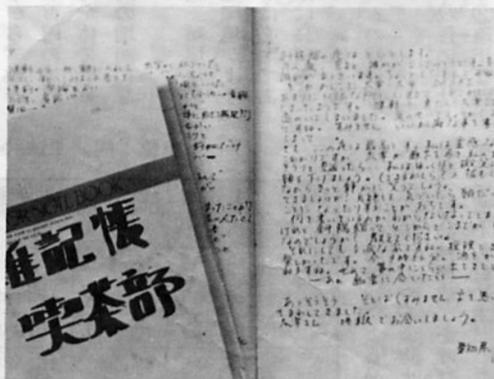
観光客が最初に立寄る場所、生家斜陽館で連日の見学する日もめずらしくなりました。斜陽館内喫茶室に備え付けの雑記帳をのぞいて見ると、「ついに来た」、「また来よう」、「よかったです」、「今度は友達を連れて」などと斜陽館や来町の魅力が大半が結論だけ書きしるしています。  
中には、自分の悩みや旅行の経緯など書いている人もありましたが、九州方が県外、関東、関西、四国などの女子学生が圧倒的に多く、「あこがれの太宰の町に



幸を弱い人間とか暗いという人は、大嫌い。——東京の女子大生。「前から一度来たいと思っていた。実現できて感激。太宰の育った町、皆さん親切だしぜひもう一度ゆっくり時間をとってきたい。」——横浜の女子高生。  
来町の目的はやはり太宰治で、彼の生まれ育くんだ風土に触れることによってもっと、もっと太宰に近づきたい。——横濱の女子高生。  
「人間失格」、「津軽」、「斜陽」、「晩年」、「苦悩の年鑑」、「グッドバイ」など著書も数知れませんが、太宰ファンにとつては、どれも読み逃がすことができない名作。昭和二十三年六月十九日、玉川上水で入水自殺するまでの三十九年間を前期の苦難時代、中期の開花時代、後期の危機時代とに大別されると言われ、多くの太宰文学研究家を

み出していることでも、文豪の名に恥じません。また、「人間失格」や「斜陽」などは、翻訳され海外でも絶賛を浴びていますが、今年一月には、弘大の外国人教師ウエスタホーベンさんが、六年がかりの苦勞の末、「津軽」を英訳。アメリカで静かなブームを呼び、「人間性があふれ、感傷的な表現が素晴らしい」と高く評価されています。  
作家太宰治は、今や国際的文豪となり、観光客が国際化する時代も近い将来訪れるかも知れません。  
圧倒的に女子学生が多いのですが、それは別にして太宰の魅力は何んだらう。「何んとなく引かれた。生き方が自分と似ている。男女の生き方の違いがまざまざと感じとれ、同感する。」などが県内外の太宰ファンの答えでした。  
共通していることは、生き方で、それが似ている人、興味を引かれた人、すごく感動した人など様々。おそらくは、普段多忙に追われている毎日の生活で、ふと自分の生き方についてみつめ、感傷的な気分浸った時、太宰文学の何んとも言いがたい、せつない人生観の存在に共鳴し引き込まれた観があるように思えます。以下文芸評論家奥野健男氏

### 太宰文学の魅力は





# 「太宰もっで」で

## シーズン中は

「太宰文学の魅力」から。「現代文学と異質な太宰文学の特質は、なんであろうか。それは彼の文学は直接読者に語りかける文学であるという点にある(略)言い難い心の秘めごとを、含羞にもだえながら告白し、作品に定着させる。そこには、祈りに似たものさえ漂う。読者はまるで自分の心の秘密を指摘され代弁されているような感動と親近感をおぼえずにはいられない。これが太宰文学の他の文学には求め得られない魅力なのだ。」

太宰没後三十七年。妥協を拒否し続けて来た彼の人生観は太宰文学として今も尚生き続けています。

### シーズン中の観光客は史上最高?

今年、歴史民俗資料館では、七月、八月のシーズンは、七月、八月のシーズン中三、九二〇人という開館以来最高の入館者をマークしました。

これは、昨年同シーズンより約二七パーセントも多く、今まで最高の昭和五十七年の三、一九六人をはるかに上回っています。

その要因として、野呂郁三資料館長と伊藤徳衛町商

工観光課長は、口を揃えて「太宰文学の根強い人気もあるが、東北まるごと自然キャンペーンやマスコミによる宣伝、それに何んと言つても吉幾三ブームが一層の拍車をかけ、金木町」に行つてみたいというイメージを膨らませたのでは。」と答えてくれました。

観光客としての来町者数は、史上最高かも知れません。

### 太宰と観光

観光立町を目指す。金木町。にとって太宰治は、明治の棟梁堀江佐吉の作とされる文化遺産としても貴重な建造物である斜陽館と共に観光の目玉とされています。

歴史民俗資料館、文学碑、対岸にかかる吊り橋、川倉の河原、奴踊りとさなぶり荒馬、さらに付け加えるならばひばの神木、十二本ヤス、鹿の子石と観光資源には恵まれていると言われています。

要な課題として数年前から言われ続けて来ましたが、このため今年、商工観光課を新設。観光立町を目指していますが、観光客をいかに呼び込み、増やすかが重要な目的であることには変わりありません。

効果的なPRとキャンペーンは、金木町に限らず似か寄った観光



地の町村ではどこでも実施していることで、金木町だけと自負する訳にはいきません。

そこには、「個性の強調」という事が重要視され、観光客にとって他にないものを誇示すべきだと考える人も少なくないようです。

赤レンガと調和し落ち着いた勇姿を誇る太宰の生家斜陽館と内部にこびり着いた太宰の「におい」が訪れるファンを満足させ、資料館の手紙や原稿などの遺品にその遺徳を偲び、そして湖畔に立つ太宰碑を見学して過去の人となるべきを思い起こさせ、太宰の心だけが現代に尚生き続けている現実を太宰ファンは観光だけでなく何かをわが太宰の町に寄せているように思えます。

# まなびのひろば

⑤

## 町の会計事務を一手に 出納室

出納室は、町の収入及び支出に係る、現金と物品の出納保管及び財産の記録管理等の会計事務を行ないます。

町は、国県から交付される国県支出金、地方交付税及び町税など数多くありますが、これらの資金は、一目でわかるように、一件ごとに根拠を示し公簿に記録され、町公金取扱銀行で安全に保管されます。この歳入確保については、収納事務の一部を、町公金取扱金融機関に委任はしていますが、出納室窓口は、町税のほか入札、契約の各保証金、手数料、使用料等収納事務全般について取扱います。

また歳入と並行し執行している必要経費の支払は、毎週水曜日午前九時から午後二時三十分まで行なっています。支払の方法は、現金払いに代え、青森銀行金

木支店払とする小切手を振出しています。財産物品の状況については、六月と十二月の年二回町役場前掲示場等町内三ヶ所に掲示公表しています。

### 管理職のプロフィール

出納室長 角田 徳(57)

昭和3年4月14日生まれ

それほどでもない朝起きがづらい。でも遅刻は恥として職務に精励しています。

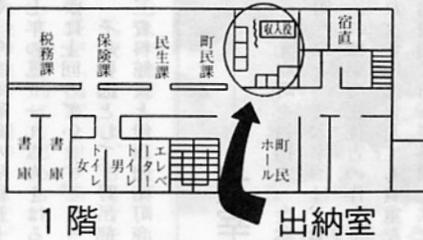
私の一言……支払の建前

## 独立採算の公営企業 水道課

金木町の水道事業は、昭和四十八年度からスタートし、今年で十三年目になりました。

公営企業としての水道事業は、独立採算制を建前に企業会計が採用され、複式簿記で経理されています。

水道課は役場庁舎に隣接する水道管理事務所内に置かれ、現在五人の職員が従事しています。係は経理をはじめとする総務係、水道工事や維持管理を目的とした業務係に大別され、昼夜豊富低廉、安定供給を目的



- は、小切手制度が採用されていますが、次の場合のみ出納室窓口で現金で支払します。ご利用下さい。
- 1、助産費(国保加入者)
- 2、葬祭費(国保加入者)
- 3、町税還付金
- 4、入札契約各保証金の償還金
- 5、生活保護費

# いってください

## 選挙推進協議会 管理委員会

 町づくりには 真心こもった 一票を 南中1年 白川 利佳子	 その一票 心のこもった 町づくり 南中1年 鳴海 路子
 その一票 明るい政治に 明るい未来 南中1年 神 加奈子	 あなたです 投票するのも 決めるのも 南中1年 横山 栄子
 大地に花咲く一票 よしいくぞー 南中1年 中村 仁美	 もらうなヨ 大事にしてネ 選挙権 南中1年 中村 典子
 決まります あなたの心の 一票で 南中2年 藤本 美紀子	 正しい選挙で 明るい政治 南中1年 沢田 貴弘
 この人を あなたが進ぶ よい政治 南中1年 原田 未来	 あなたの一票が 町の未来を 築きます 南中1年 原田 裕文



水道管理事務所

に職務に精励しています。  
創設当時、事業体にとつて画期的と言われた遠隔制御装置も今や半導体の開発に伴い現在ではそれ程でも

なく、すでに十年間の耐用年数を経過するに至りましかた。

また、水道料金計算の電算化委託に加え口座振替制の徴収は、効率のよい事業運営につながっています。

取水、浄水、送水、配水の各施設ともに年月の経過と共に老朽化し、今後の取り換えを含む修繕費の捻出が悩みの種となりました。

### 管理職の

### プロフィール

水道課長 木村好勝(54)

昭和6年5月31日生まれ  
山歩きは三度の飯より..  
私の一言.....水道は生活

用水確保のため唯一の手段となつていきます。風呂、洗濯機、湯沸かし器、その他などが日常生活で広く使われてきました。今後も事故

のないおいしい水の供給に頑張ります。料金が、高いとよく云われますが、十トンで千五百円、中里町千八百円となつており、町ではこの供給に三千円の経費がか

かっています。

北の街で、南の街で、  
10月1日、国勢調査。



10月1日あなたも君も国勢調査

# 国勢調査

## 私達の声を聞

金木町明るい  
金木町選挙



南中2年  
大橋 史代

太宰の町  
正しい選挙で  
明るい町に



南中2年  
松山 京子

太宰の町  
きれいにするのは  
あなたです



南中3年  
原田 英光

よき選良を  
あなたの暮らしに  
明りがともる



南中3年  
阿部 昌彦

一票が  
よい町づくりの  
第一歩



南中3年  
斎藤 美加子

町づくりは  
きれいな  
あなたの心から



南中2年  
木下 祐樹

未来の金木  
あなた次第で  
きまります

永久選挙人名簿  
登録者数  
(9月1日現在)  
男 4,899人  
女 5,534人  
計 10,433人



南中3年  
沢田 恒

さあ一票  
町の未来に  
願いをこめて



南中3年  
木下 清

いい人を  
選びおえて  
金木町ここにあり



南中3年  
中野 拓次

投票日  
自分できめる  
町選び

# 新成人おめでとう

町と教育委員会が主催する「金木町成人を祝う会」が、8月15日、中央公民館で開催され、143人が大人の仲間入りをし、古川町長らの祝福を受けました。

## 昭和60年度金木町成人を祝う会



謝辞を述べる新成人代表の今さん

と新成人に向けてあいさつ。野宮議長や工藤連合青年団長がお祝いのことを述べました。

このあと、古川町長から成人代表の桑田昭仁さんに記念品を贈呈し、今俊人さんが「国家社会の一員として郷土を愛し、町発展のため尽力します」と決意も新たに謝辞を述べました。

真夏日となったこの日、会場は若人の熱気も手伝ってむし風呂のような暑さ。

水が要所に配置されるなど主催者も苦心していました。昨年までは記念講演を催していました。

今年、映画鑑賞、お盆の帰省に訪れた旧友と共になごやかに新しい門出を祝いました。

一月に行われる成人式と違い、夏の成人を祝う会に

成人を迎えて一層責任感を感じ、以前にも増してまじめに生きたいです。

青森市に勤め、時々遊びに来ますが、芦野公園がきれいになってびっくりしました。町並みや建物もコンクリートが目立ち変わって来たなあ」と感じています。



伊藤美穂子さん

成人になったからといって特別な考え方とか生き方

を持っていく訳ではなく、ただ一つの区切りとして新たにがんばっていきたくて思っています。東京の金融機関に勤めています。故郷に來るとのんびり落ち着きます。農村のイメージを壊わさず、ふるさとづくりを。



中谷 勝さん

もう親のスネカジリも終って自立しています。

は軽装で参加でき、しかも帰省客も多いことから出席率も上々となり、夏場の祝

う会は今回で十一回目を数えました。



高橋 明子さん

調理師試験合格に向けて東京で猛勉強中です。来年

の六月にあるのですが免許をとったら金木に戻ってお嫁さんになりたいです。少しずつまじめに自分の目標を築いて行きたいです。ただ、せっかく高校を出ても地元で働く場所がなく残念に思います。やっぱり故郷が一番!!



山中 一彦さん

成人になった実感は無いけれども高校生を見ると年

老いた感じがします。選挙権を得たことになる訳ですが、やはり一生懸命郷土のために働いてくれる人を見極めて投票します。両親は共に出稼ぎで家には誰もいませんが、できれば私もここで働きたい。金木が一番いいです。



伊藤都志子さん

自分なりに責任感というものを痛感しています。

地元で事務職をしています。町に就職先が少なすぎて非常に残念です。町づくりについては、町自体が活発的に何んでもやってみようと思えます。財政的なことも上げられますが、親しみやすい町づくりが大事だと思います。

# 行く夏を惜しんで 納涼祭り

「今日が一番」と一日のあいさつ  
変わりにされた連日の真夏日。炎天  
下の中、今年も夏祭りを始め、子供  
たちのオリエンテーリング大会など  
色々な行事が催されました。

町立第三保育所では、恒  
例の「納涼祭り」が、八月  
一日の夕方から夜にかけて  
行われ、親子が一緒になっ  
て夏の一夜を納涼しました。  
子供たちに良き思い出を  
。と母の会（秋元良子  
会長）と共催で行われた今  
年の納涼祭りには、園児を  
始め近所の子供など約三百  
人の親と子が集りました。

お母さんらがおでん作り  
の最中、子供たちはスライ  
ドによるまんが映画の鑑賞。  
お菓子や花火などを特別引  
換券で買う母の会にわか  
夜店が出揃うと前庭に出て  
大はしゃぎにしてみました。  
前庭には、園児特製のホ  
ンボリや金魚ねぶたがズラ  
リと飾られ、今度は一斉に  
花火大会。七色の火花に目  
をきらきらさせていました。  
最後は親子盆踊り大会。  
うちわを片手に日頃練習し  
た踊りを披露しました。  
浴衣姿が良く合う夏の夜  
は、ここでも似合い、行く  
夏を九時近くまで親子で満  
喫しました。



お母さんと一緒に盆踊り

## 達者でがんばってマス

田中 多作さん（84歳）  
明治34年9月10日生  
住所 金木町山道町

○この十日で八十四歳の誕  
生日を迎えた田中さん。見  
た目は年より十歳程若く感  
じられ、お伺いした時、ア  
ズキの皮をはいでいました。  
◇ハハアイどころ見られ  
だナア。黙って家の中に  
居るの嫌いで、何がかにカ  
してネバ落ちて着かなくて。  
昔から働くのが楽しみで  
朝早く起きる。田二町歩近  
く作って若い者に叱られる  
バツ見テ居られなくて手  
伝ってしまっジャ。マミシ  
グ働いてるのが一番イイ  
ンター。

若い時、ケヤグの話聞い  
で、樺太サ行つて見たくて  
行つて見たくて冬に三カ月  
位カヘグに連れて行つても  
らった。シタキヤ、ニニヤ  
ンニヤンニヤホー、木の太  
テこと太テこと何人も抱ガ  
サルンタ木バレ、ツトバレ  
有る。営林署にも居たこと

有るバツテ、アツタ木タバ  
ネ。金木から何人も出稼ぎ  
に行つたもんだ。

昭和五十五年に芦野公園  
サ吊り橋できた時、親子三  
代三夫婦で渡り初めたン  
ダ。その次の年連れに先立  
たれデシケネグナツタオン。  
食う物？ホー、身欠きニ  
シン味噌付けテ、テツベ食  
ネイチャア。何んでもいい。

○山と田んぼで生活し  
て来たと言う田中さんは、  
大の自転車好きで福祉セン  
ターに毎週火曜日出掛け  
時は、雨にも負けず、風にも  
負けず、冬の吹雪にも負け  
ずいつも愛用している。

時々訳けのわからないセ  
ールスマンの来訪に耳が遠  
くなり、セールスマンもあ  
きらめて帰るといふ便利な  
耳の持ち主で、至つて達者  
な田中さん。冬用の薪も手  
鋸で小切りにし割つて家の  
回りにきちんと積まれてい  
ました。



# やったぜ準優勝

## 嘉瀬小相撲部

昨年の東北学童相撲大会で東北を制覇した嘉瀬小学校(神成忠尚校長)児童二六二人)相撲部は、今年も大健闘し、準優勝しました。

第四回東北学童相撲大会は、八月二十日、仙台市宮城野総合運動公園で東北各県の代表校二十五チームが参加。昨年優勝の嘉瀬小は、弘前市の高杉小と共に優勝候補の筆頭に上げられ、注目のうちに出場しました。

予選リーグは四校で行われ、岩手、山形の代表を相手にいずれも5-0のストレートで快勝し、昨年の貫禄を示しました。

決勝トーナメントでも順調に勝ち進み決勝では、弘前市の高杉小と対戦。予選とは反対に0



準優勝した嘉瀬小の面々

5で完敗。監督の山本鷹先生は「あまりにもマークされ、研究し尽くされた。来年は優勝旗を取り戻したい」と敗因と同時に決意を述べています。

嘉瀬小相撲部は、昨年の優勝以来、冬



町内をパレードする豆力士

休みや夏休みを返上して猛稽古に打ち込み東北大会二連覇を目標に気を引き締めが、がんばって来ましたが、コーチの原田清治さんと沢田修治さんは「残念です。敗因は、先鋒から大将までの対戦組合せがまずかったのでは? 五年生が三人居るので来年は、不動のチームにしたい」と話していました。

同部の大健闘を讃え、八月三十日には、町内パレードが実施され、南中ブラスバンドを先導にジープ二台

に分乗した豆力士は、沿道から盛んに拍手や声援が送られると、テレながらも手を振って応えていました。

また、本大会の個人戦では、沢田明伸君(五年)が百五十七名の参加した個人戦で、堂々三位に入賞する活躍を見せ、団体準優勝に花を添えました。

大健闘した選手は次の通り。

▽沢田明伸(5年) 山中利昭(6年) 山中幸寿(5年) 原田治(同) 吉崎孝二(6年) 山中巧(同)。

## 戸籍の窓

八月届出

おめでとう



内海 夏希(久登)嘉瀬  
今 正太(道茂)嘉瀬  
白川 嗣晃(武則)喜良市  
其田 祐紀(孝省)川倉  
野呂 佳央(賢)金木  
原田 景子(英次)中柏木  
今 奈津美(明文)嘉瀬  
坂本 夏子(一孝)喜良市  
松尾 俊典(健)金木

おしあわせに

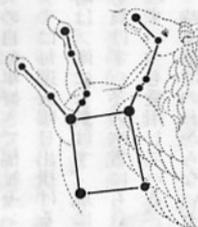
原田 幹大(昇) 中柏木  
角田 翔平(政朝) 金木

おくやみ

秋元 ナミ(82) 嘉瀬  
今 ナル(81) 喜良市  
傍島 リツ(86) 蒔田  
山中 秀雄(75) 嘉瀬

今月の星座

十月下旬、午後九時ごろ頭の真上に見えます。



ペガサス座

はじめまして  
夏希ちゃん  
7月26日生まれ  
体重 3,600グラム  
嘉瀬  
内海久登さんの長女